参考様式第１-21号（規則第８条第19号関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　（日本産業規格Ａ列４）

Ｄ・Ｅ・Ｆ

技能実習の準備に関し本国で支払った費用の明細書

１　送出の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①技能実習生の氏名 | ローマ字 |  |
| 漢字 |  |
| ②取次送出機関の氏名又は名称 |  |
| ③実習実施者の氏名又は名称 |  |
| ④監理団体の名称 |  |

（注意）

①は、ローマ字で旅券（未発給の場合、発給申請において用いるもの）と同一の氏名を記載するほか、漢字の氏名がある場合にはローマ字の氏名と併せて、漢字の氏名も記載すること。

２　取次送出機関が徴収した費用の名目及び額

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 名目 | 徴収年月日 | 額 |
| １ | 選考関連費用 | 年 　月　 日 | 　　　　　　　（　　　　　　　　円） |
| ２ | 各種申請手続費用 | 年 　月　 日 | 　　　　　　　（　　　　　　　　円） |
| ３ | 送出機関手数料 | 年 　月　 日 | 　　　　　　　（　　　　　　　　円） |
| ４ | 健康診断料 | 年 　月　 日 | 　　　　　　　（　　　　　　　　円） |
| ５ | 講習費用 | 年 　月　 日 | 　　　　　　　（　　　　　　　　円） |
| ７ | その他（　　　　　　　　） | 年 　月　 日 | （　　　　　　　　円） |
| ８ | その他（　　　　　　　　） | 年 　月　 日 | （　　　　　　　　円） |
| ９ | その他（　　　　　　　　） | 年 　月　 日 | （　　　　　　　　円） |
|  | 　計　　　　 　　（　　　　　　　　円） |

（注意）

１　「その他」の徴収費用については、括弧書きで名目を記載すること。

２　額については、現地通貨又は米ドルで記載し、括弧書きで日本円に換算した金額を記載すること。

３　外国の準備機関が徴収した費用の名目及び額

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 徴収した機関の名称（送出における役割） | 名目 | 徴収年月日 | 額 |
| １ | 　　　　　　　　　（　　　　　　　） | 教育費 | 年　月　日 | 　　　　　　（　　　　円） |
| ２ | 　　　　　　　　　（　　　　　　　） | その他（　　　） | 年　月　日 | 　　　　　　（　　　　円） |
| ３ | 　　　　　　　　　（　　　　　　　） | その他（　　　） | 年　月　日 | 　　　　　　（　　　　円） |
| ４ | 　　　　　　　　　（　　　　　　　） | その他（　　　） | 年　月　日 | 　　　　　　（　　　　円） |
| ５ | 　　　　　　　　　（　　　　　　　） | その他（　　　） | 年　月　日 | 　　　　　　（　　　　円） |
|  | 計　　　　（　　　　円） |

（注意）

１　外国の準備機関には、技能実習生の本国での勤務先、入国前講習を実施する機関など技能実習の準備に関与する一切の機関が含まれる。

２　徴収した機関については、名称のほか、括弧書きで技能実習生の送出において果たした役割を記載すること。

３　「その他」の徴収費用については、括弧書きで名目を記載すること。

４　額については、現地通貨又は米ドルで記載し、括弧書きで日本円に換算した金額を記載すること。

技能実習生から２に記載の金額の費用を徴収し、その内訳について技能実習生に十分に理解させるとともに、送出に関与した他の機関が技能実習生から３に記載の金額の費用を徴収したことを把握しました。また、２及び３に記載の費用以外の費用については、技能実習生が徴収されていないことを確認しました。

　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　　日　　作成

　　　　　　　　　　　　　　　　取次送出機関の氏名又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　作成責任者　役職・氏名

取次送出機関及び送出に関与した他の機関に２及び３に記載の金額を支払い、その内訳について理解しました。また、２及び３に記載の費用以外の費用については、徴収されていません。

　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　　日　　作成

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　技能実習生の署名